

排卵日予測検査薬 一般用黄体形成ホルモンキット

# ドゥーテスト<sup>®</sup>LH 排卵日予測検査薬 スティックタイプ

添付文書をよく読んでご使用いただくよう、ご指導ください。

お問い合わせ先

コミュニケーションコール（お客様相談室）

TEL:0120-373-610

受付時間：9:00-17:00（土、日、祝除く）

ロート製薬株式会社

〒544-8666 大阪市生野区巽西1-8-1

# 黄体形成ホルモンキットとは？ (測定原理)

黄体形成ホルモン(LH)は、普段から少量分泌されているホルモンですが、

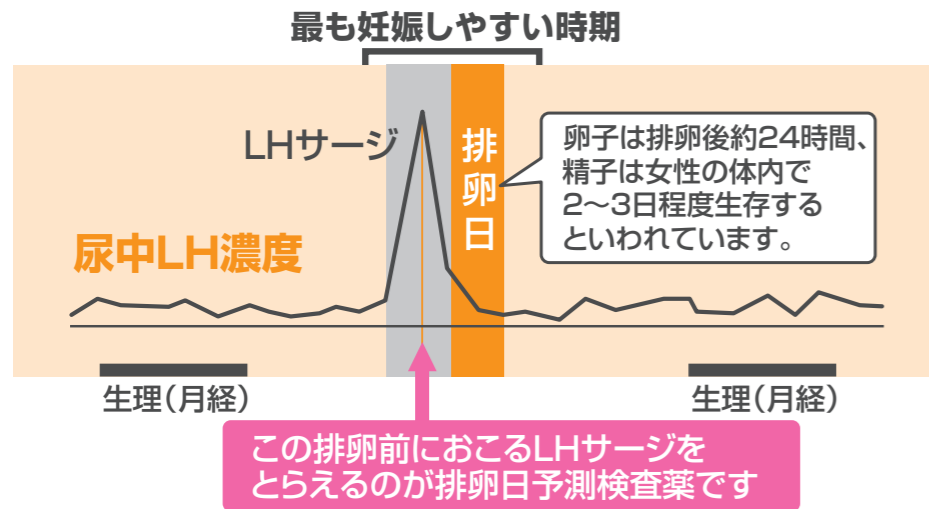
卵子が成熟した頃、大量分泌がおこり(LHサージ)、

それが引き金となってLHサージの約40時間以内に排卵がおきるといわれています。

本品は、このLHを検出し、LHサージをとらえるための検査薬です。

排卵を予測するための方法の一つとして基礎体温が知られていますが、

基礎体温と併せて検査を行うと、より排卵日の予測の補助として有用です。



## INDEX

- 黄体形成ホルモンキットとは？ ..... 1
- 製品概要 ..... 2
  - 1 反応系に関する成分
  - 2 使用目的
  - 3 使用方法
- 使用上の注意 ..... 4
  - してはいけないこと
  - 相談すること
- Q&A ..... 5
  - してはいけないことについて
  - 検査の時期について
  - 検査の間隔について
  - 判定について
  - その他

## 製品概要

### 1 反応系に関する成分

- (1テスト中)
- 金コロイド標識抗黄体形成ホルモン・モノクローナル抗体 (マウス) ..... 3.68μg
  - 抗黄体形成ホルモン・モノクローナル抗体 (マウス) ..... 0.49μg
  - 抗マウスIgG・ポリクローナル抗体 (ウサギ) ..... 0.49μg

### 2 使用目的

尿中の黄体形成ホルモン (LH) の検出 (排卵日予測の補助)

### 3 使用方法

#### 検査のタイミング

下の表を参考に、ご自分の生理(月経)周期から換算して、**次の生理(月経)開始予定日の17日前**から検査を開始してください。



※すでに検査開始日を過ぎてしまった場合は、次の周期にあらためて検査開始日を決めて検査してください。

検査開始日から、**1日1回、毎日ほぼ同じ時間帯**に検査をしてください。

過去に検査をしてLHサージがうまく確認できなかった場合や、今回検査をしたところ陽性か陰性かの判定に迷う場合などには、1日2回検査を行うことで、よりLHサージをとらえやすくなります。

#### 検査のしかた

##### <検査の手順>

- 1 **個包装を検査直前に開封し、テストスティックを取り出してください。**  
※紙コップ等を使用する場合は乾いた清潔なものを用い、探尿部全体が浸るよう2秒つけてください。5秒以上つけしないでください。
- 2 **尿を2秒かける。**  
※5秒以上かけないでください。  
※紙コップ等を使用する場合は乾いた清潔なものを用い、探尿部全体が浸るよう2秒つけてください。5秒以上つけしないでください。
- 3 **キャップをして、平らなところにおき5分待つ**  
※テストスティックは傾けず、水平なところに置いてください。  
※10分を過ぎての判定は避けてください。

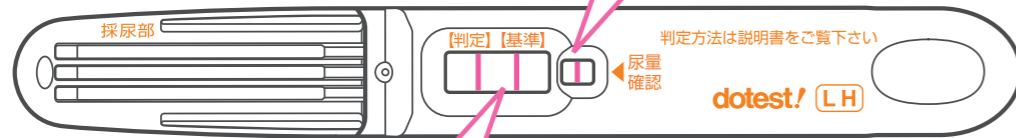
##### <検査の時期に関する注意>

- 1日1回検査をする場合:1日1回毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。1日2回検査をする場合:1日2回(例えば朝夕)検査をしてください。毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。
- 生理(月経)周期が不規則な方は、最近の2~3周期の中で一番短かった周期を目安にして、次回生理(月経)開始予定日を決めてください。

Step 1

**尿量確認ラインがきちんと出ているか確認してください。**

※尿量確認ラインがでていない場合は、正しく検査が行われていない可能性がありますので、再検査してください。



Step 2

**判定窓の判定ラインと基準ラインの濃さを比べて 陽性・陰性を判定してください。**

※初めて陽性になったときが、LHサージが検出されたということであり、間もなく排卵がおこるといえるのです。

陽性	陰性
<p><b>【基準】ラインに比べて、【判定】ラインが濃い、もしくは同等の濃さのとき。</b></p> <p>【判定】ラインが濃いとき      同等の濃さのとき</p> <p>..... <b>陽性が出たら</b> .....</p> <p>LHサージが検出されました。間もなく排卵がおこると予測されます。初めて陽性になった日か、その翌日が最も妊娠しやすい時期(排卵日)です。</p>	<p><b>【基準】ラインに比べて、【判定】ラインが薄い、もしくは出ないとき。</b></p> <p>【判定】ラインが薄いとき      出ないとき</p> <p>..... <b>陰性が出たら</b> .....</p> <p>LHサージが検出されませんでした。翌日以降もほぼ同じ時間帯に陽性になるまで検査を続けてください。</p>

**再検査**

尿量確認ラインと【基準】ラインの少なくとも一方が出ないとき。その場合は新しいテストスティックを用いて、再検査してください。

**使用上の注意**

	使用上の注意	解説
しつぱいなライン	<p><b>本品は、避妊目的に設計されておらず、検査結果が陰性であっても確実に避妊できるものではないので、避妊の目的で用いてはいけません。</b></p> <p>本品は、排卵日予測の補助を目的とした検査薬であり、避妊目的には使用できません。性能上確実に排卵日を特定できるわけではありません。避妊法(経口避妊薬の服用等)を行っている人は検査を行わないでください。</p>	<p>本品は、妊娠の成立のために排卵日の予測の補助を行う検査薬であり、避妊目的に設計されていません。LHサージから通常排卵がおきるといわれる40時間を大幅を超えて排卵がおきることがあること、精子は体内で3日以上生存する可能性があること、検査薬がLHサージをとらえる前に排卵がおきることがあること、検査結果が陰性であっても、体内では卵子が生存している可能性もあることから、確実に避妊できるものではありません。</p>
相談する人	<p><b>① 次の人は、使用前に医師に相談すること。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 不妊治療を受けている人</li> <li>● 通常の性交を継続的に行っても1年以上妊娠しない人</li> <li>● 生理(月経)周期が極端に不順又は経血量が異常など月経異常がある人</li> </ul> <p><b>② 検査期間中、陰性が続きLHサージが確認できない場合は、早期に医師、薬剤師に相談すること。</b></p> <p><b>③ この説明書の記載内容で分かりにくいところがある場合は、医師、薬剤師に相談すること。</b></p>	<p>不妊治療には、ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン(hCG)製剤等のホルモン療法など、医師から何らかの薬剤投与又は処置を受けている可能性があり、それが本品の検査結果に影響を与える可能性があります。また1年以上妊娠しない人や、生理(月経)が極端に不規則な人、生理(月経)周期が延長して生理(月経)回数が極端に少ない人は、黄体など何らかの機能不全の可能性がありま。</p> <p>尿中の黄体形成ホルモン(LH)濃度には個人差や周期差がありますので、LHサージが確認できないことだけで、何らかの疾患が関与しているとはいいきれませんが、陰性が続いてLHサージが確認できない場合は、月経異常などの可能性もあることから、医師への受診勧奨が行えるよう、相談事項としました。</p> <p>本品について、きっちり理解していただいた上でご使用いただけるよう、相談事項としました。</p>



## Q & A

### 〈 してはいけないことについて 〉

#### Q1 避妊目的には使用してはいけないのでしょうか？

A1 本品は、妊娠の成立のために排卵日の予測の補助を行う検査薬であり、避妊目的に設計されていません。LHサージから通常排卵がおきると言われる40時間を大幅に超えて排卵がおきることがあること、精子は体内で3日以上生存する可能性があること、検査薬がLHサージをとらえる前に排卵がおきることがあること、検査結果が陰性であっても、体内では卵子が生存している可能性もあることから、確実に避妊できるものではありません。

### 〈 検査の時期について 〉

#### Q1 生理（月経）周期が不規則で、5、6日ずれることもあるのですが、検査はいつ始めるのが良いですか？

A1 生理（月経）周期が不規則な場合は、最近の2～3周期の中で1番短かった周期を目安にして次回生理（月経）開始予定日を決めてください。なお、生理（月経）周期が非常に不規則な場合は、重要な疾患が潜んでいる可能性も考えられるため、なるべく早く医師に相談してください。

#### Q2 計算に従って決めた検査開始日を今月は過ぎていましたが、いつからはじめたらいいですか？

A2 検査開始日をすでに過ぎていた場合は、次回の周期にあらかじめ検査開始日を決めて検査してください。

#### Q3 検査を始めて2日が経過し、陰性が続いていましたが、3日目の検査を行うことを忘れてしまいました。4日目から再開した方がいいですか？

A3 4日目に検査をして陰性であったとしても、3日目に陽性であった可能性があり、排卵日を正確に予測できないおそれがあるため、次回の周期にあらかじめ検査開始日を決めて検査してください。

### 〈 検査の間隔について 〉

#### Q1 1日1回と2回のどちらがいいですか？

A1 本品はLHサージをとらえることで、排卵日を事前に予測するものです。LHサージは短時間に急激におこりますので、1日2回検査を行っていただくことで、よりLHサージをとらえやすくなります。

### 〈 判定について 〉

#### Q1 飲酒、喫煙、かぜ薬等の服用は判定に影響しますか…？

A1 影響しません。ただし、不妊治療のために投与されている薬剤の中には判定に影響するものもありますので、医師にご相談ください。

### 〈 その他 〉

#### Q1 6周期検査し、タイミングを合わせて性交したのに妊娠できないのはなぜですか？

A1 妊娠しにくい原因は排卵に関する問題だけではなくありません。また、生理（月経）が順調だから問題がないという事でもありません。妊娠しにくい原因は様々ありますが、女性側の原因の多くは治療が可能です。自分一人で悩まずに医師にご相談ください。この検査結果や基礎体温を測定した結果があれば診断に役立つでしょう。できればパートナーと一緒に産婦人科医に相談に行かれることをおすすめします。

#### Q2 排卵日を知る手がかりである基礎体温と排卵日予測検査薬のちがいは？

A2 排卵がある周期の場合、基礎体温は低温相と高温相の二相があり、低温相から高温相に変化した頃に排卵があったことが推定できます。多くの場合、体温が上がってから排卵があったことが分かるので、基礎体温法では前もって予測することは難しいといわれています。一方、尿中の黄体形成ホルモン（LH）濃度の上昇が始まってから約40時間以内に排卵がおこる事が知られており、排卵日予測検査薬でLHの分泌量の変化を調べることで約1日前に排卵日の予測の補助を行うことができます。排卵日予測検査薬は補助的に排卵を事前に予測し、基礎体温は排卵を後で確認できますので、特に生理（月経）の不規則な方は基礎体温と排卵日予測検査薬を併せて使うことをおすすめいたします。

#### Q3 最も妊娠しやすい時期はいつですか？

A3 初めて陽性になった時から約40時間以内に排卵がおこる可能性が高いと予測され、その時期が最も妊娠しやすい時期といえます。陽性判定が出たら、なるべく早く性交をもつことをおすすめします。

お客様から相談を受けられたときの  
対応の参考としてください。

